



湖北台地区まちづくり協議会 講演会 「本当のことを知っても直らない 立体錯視の不思議な世界」

湖北台近隣センターを拠点に、地域のコミュニティづくりに取り組んでいる湖北台地区まちづくり協議会が、立体錯視の第一人者で多数のメディアにも出演している講師を招き、講演会を開催します。

◎講演会「本当のことを知っても直らない 立体錯視の不思議な世界」

人は目で見て物の形を判断していますが、実物とは異なって見える「錯視」という現象があります。錯視は単なる見間違いではなく、脳の基本的な性質の一つで、理解していても直りません。

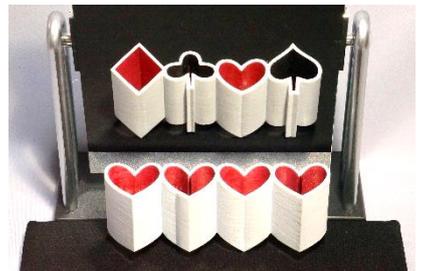
当日は、さまざまな立体錯視の不思議を楽しみながら、なぜ錯視が起きるのかを一緒に考えます。また、仕組みが分かると立体錯視を作ることできます。折り紙などで簡単に作れる作品も紹介します。

日時:3月28日(土)午後1時30分~3時

場所:我孫子市湖北台近隣センター 多目的ホール

講師:杉原 厚吉さん(明治大学先端数理科学インスティテュート研究員・研究特別教授)

費用:無料



▲鏡に映すと姿が変わる立体錯視
「気まぐれハート」

◎杉原 厚吉氏プロフィール

1973年に東京大学大学院工学系研究科計数工学専門課程修士課程を修了後、電子技術総合研究所、名古屋大学、東京大学などを経て、2009年に明治大学研究・知財戦略機構先端数理科学インスティテュート特任教授就任。2019年より現職。専門は数理工学。

ロボットの目を開発する研究の中で、不可能図形のだまし絵を立体化する手法を見つけ、立体錯視の分野へも研究を広げてきた。さまざまな不可能立体を創作し、立体錯視アーティストとしても活躍。国際ベスト錯覚コンテスト優勝4回、準優勝2回。錯視立体作品が台湾・国立故宮博物院で特別展示されるなど、多くの科学館・美術館で展示の実績を持つ。

【問い合わせ】

◎講演会について

湖北台地区まちづくり協議会

担当:川口

電話:04-7187-1122(湖北台近隣センター)

◎まちづくり協議会について

我孫子市 市民生活部 市民協働推進課

担当:辻

電話:04-7185-1148